

放送大学奈良学習センター講演会

東大寺「お水取り」の謎 -若狭の辰砂（水銀）から迫る

講 師：奈良教育大学社会科教育講座 渡邊伸一教授

日 時：令和8年2月22日（日）14時30分～16時30分（開場14時）

会 場：放送大学奈良学習センターZ308講義室

※会場の地図は裏面に記載しています。

飛鳥・奈良時代の仏像は金銅仏が中心で、鍍金（金メッキ）には水銀が不可欠でした。大仏の鍍金には若狭の遠敷で採掘された辰砂（しんしゃ）HgS（水銀の原鉱）が使われたという説があります。このことは東大寺二月堂の「お水取り（修二会）」の聖水が、若狭から送られていることとも関わっています。若狭の遠敷明神が登場する二月堂の「若狭井の伝承」から「お水取り」の謎に迫ります。



【東大寺二月堂と若狭井】

【お申し込み方法】

奈良学習センターウェブサイトまたは右のQRコードからお申し込み下さい。難しい場合にはお電話でも受付します。定員60名で先着順に受付いたします。どなたでも無料でご参加いただけます。



主催：放送大学奈良学習センター（Tel：0742-20-7870）

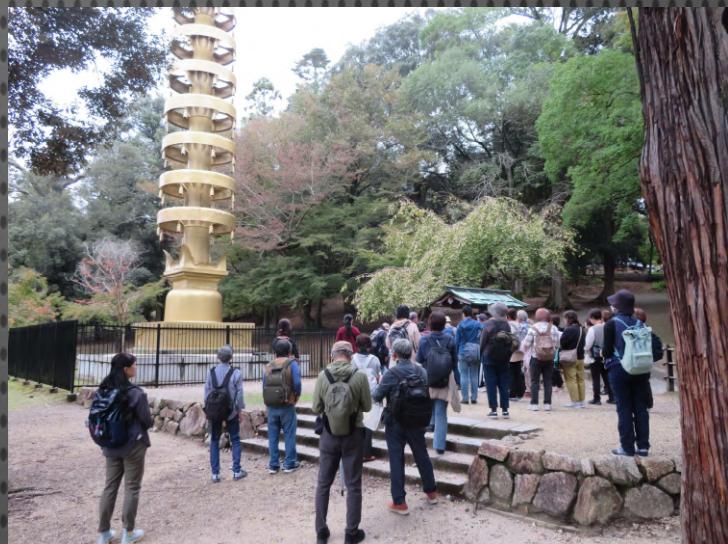


講師紹介：渡邊伸一（わたなべしんいち）

1962年生まれ。新潟県妙高市出身。東京都立大学院社会科学研究科博士課程単位取得満期退学。大分県立芸術文化短期大学講師を経て、現在、奈良教育大学教授。専門は社会学。これまでの公害問題の研究を踏まえ、近年は水銀・シカ・怨霊に着目した独自の視点から、奈良の歴史文化を探求している。

2025年10月放送大学奈良学習センターにて面接授業「御霊・鹿・水銀からみる奈良」を担当。

2025年10月の面接授業時の隣地実習の模様



【会場のご案内】

奈良市北魚屋東町（奈良女子大学コラボレーションセンター 3F）

TEL: 0742-20-7870 FAX: 0742-20-7871

近鉄奈良駅 1番出口または5番出口より北へ徒歩約10分

※奈良学習センターには専用駐車場はありません。

ご来場の際は公共交通機関をご利用下さい。



奈良学習センターウェブサイト

こちらから →
ご覧ください

